

第3学年 音楽科

松阪市立第四小学校



【学習目標】

・曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。

・音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。

・進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「小学生の音楽3」	(教育芸術社)

持ち物		
教科書	ファイル	筆箱 下敷き タブレット
鍵盤ハーモニカ	リコーダー	タブレット

【学習の約束】

- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- 楽器を大切に使いましょう。
- よい姿勢で歌いましょう。
- 音楽を楽しみながら聴きましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

ぜん 期 前	こう 期 後
1. 音楽で心をつなげよう 2. 歌って音の高さをかんじとろう 3. リコーダーのひびきに親しもう 4. 拍にのってリズムをかんじとろう 5. せんりつのとくちょうをかんじとろう	6. せんりつのかさをかんじとろう 7. いろいろな音のひびきに親しもう 8. ちいきにつたわる音楽でつながろう 9. 思いを音楽で表そう ※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習の順序を変える場合があります。

【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
技能 知識	ようす きも そうぞう うた 様子や気持ちを想像して歌う。 ただし えんそうほう み 正しい演奏法を身につける。	じゅぎょう ようす うた がっき 授業の様子 歌のテスト 楽器のテスト
思考 表現 判断	ゆたか はっそう えんそう しかた くふう おんがく き 豊かな発想をし、演奏の仕方を工夫する。音楽を聴いて、そのよさや美しさを味わう。	じゅぎょう ようす はっげん はっぴょう かんしょう 授業の様子 発言・発表 鑑賞
主体的 取り組む態度	しゅたいてき おんがく がくしゅう とく 主体的に音楽の学習に取り組む。	じゅぎょう ようす はっげん はっぴょう かえ 授業の様子 発言・発表 ふり返し